



# シフトレバー

## 重要なお知らせ

- ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整、交換などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方むけのディーラーマニュアルはウェブサイト(<https://si.shimano.com>)で公開しています。

**安全のため、必ずこの「ユーザーマニュアル」をよくお読みの上、正しく使用し、いつでも確認できる状態にしておいてください。**

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

<b>危険</b>	「死亡や重傷を負う内容」です。
<b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
<b>注意</b>	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

## 安全のために必ずお守りください

### 警告

- 製品の分解、改造は行わない。動作不良を起こし、突然に転倒して重傷を負うおそれがあります。

### 注意

- シフトレバー操作の際、ペダルの踏力は弱い状態で行う。強くペダルを踏んでいる時に、無理やりシフトレバーを操作したり、一気に変速したりすると、足がついていらずにペダルから足を踏み外し、転倒事故などの可能性があります。

## 使用上の注意

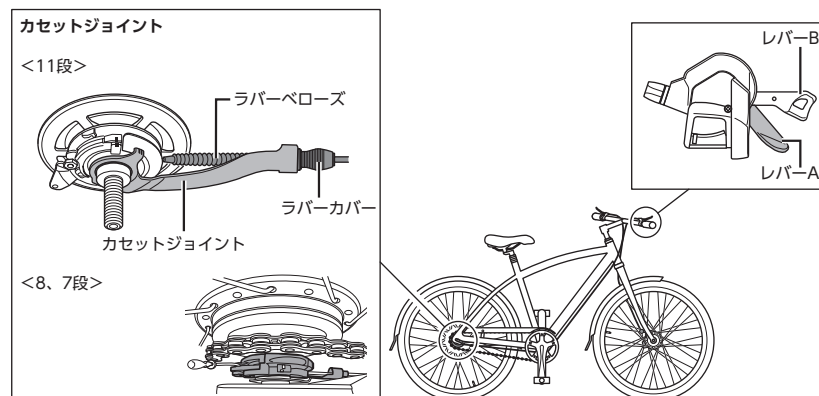
- チェーンまたはスプロケットに注油するときは、カセットジョイントのラバーベローズやラバーカバーに、油がつかないように注意してください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。

## 乗車前の日常点検項目

乗車前には下記に記載する項目を点検ください。異常のあった場合は販売店または代理店へご相談ください。

- 変速はスムーズに行えますか。
- カセットジョイントのセットラインは正しい位置にありますか。
- 操作時にふだんと異なる音はしませんか。

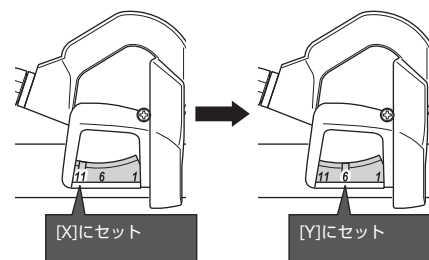
## 各部の名称



## ケーブル調整の点検方法

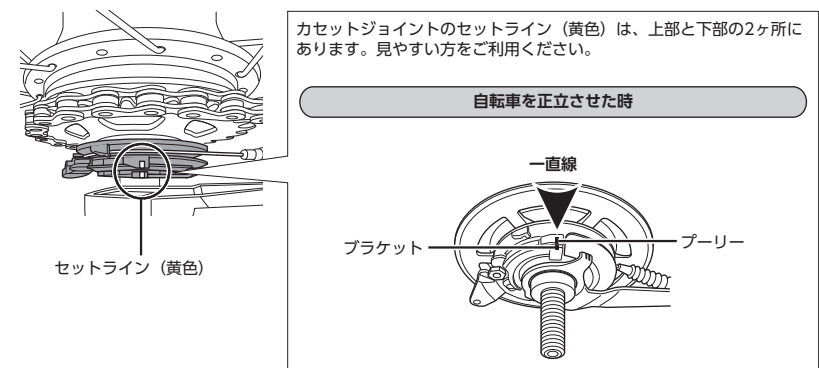
シフトレバーを[X] → [Y] にセットします。  
この状態でカセットジョイントのブラケットとプーリーのセットライン (黄色) の半分以上が一致していない場合は販売店または代理店へご相談ください。

例) 11段の場合



ご注意

	[X] [Y]
11段の場合	.....11→6
8段の場合	..... 1→4
7段の場合	..... 1→4



カセットジョイントのセットライン (黄色) は、上部と下部の2ヶ所にあります。見やすい方をご利用ください。

自転車を正立させた時

## 操作方法

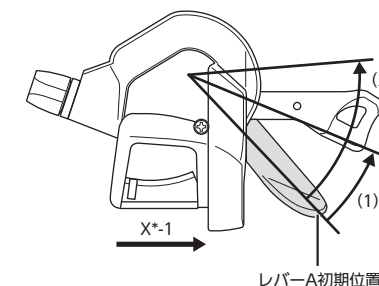
操作時の注意:

レバーA、Bとも、変速完了後はレバー初期位置に戻ります。

一部、2段分の変速操作ができるモデルがあります。

1段分だけ変速する場合は(1)の位置まで操作し、2段分変速する場合は(2)の位置まで操作するという具合に、変速したい段数分のストロークを操作します。

- レバーA: 重いギアへの変速 (ペダリングが重くなる。) インジケーターの数字は大きい方へ動く。



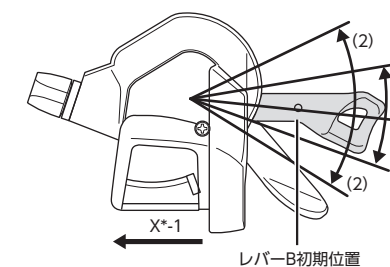
X\*はインジケーターの最大数を表します。

ご注意:

11段仕様の場合、レバーAは軽いギア (インジケーターの数字は小さい方へ動く) へ変速します。

- レバーB: 軽いギアへの変速 (ペダリングが軽くなる。) インジケーターの数字は小さい方へ動く。

押しても引いても変速が出来ます。



X\*はインジケーターの最大数を表します。

ご注意:

11段仕様の場合、レバーBは重いギア (インジケーターの数字は大きい方へ動く) へ変速します。



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口  
☎ 0570-031961  
Fax. 072-243-7847

株式会社 シマノ  
〒590-8577 堺市堺区老松町3丁77番地